

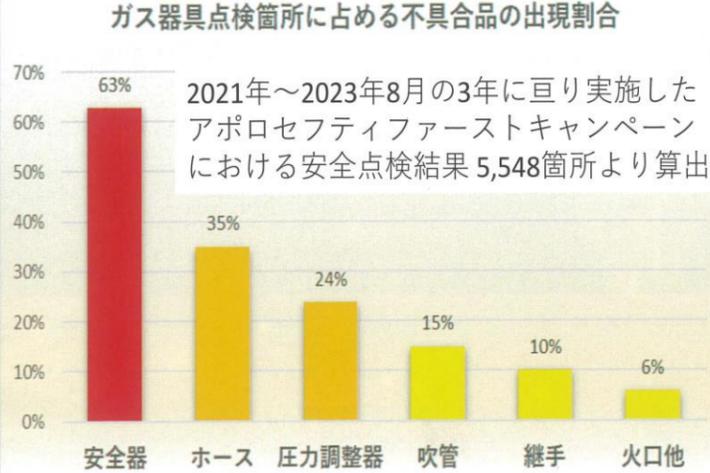
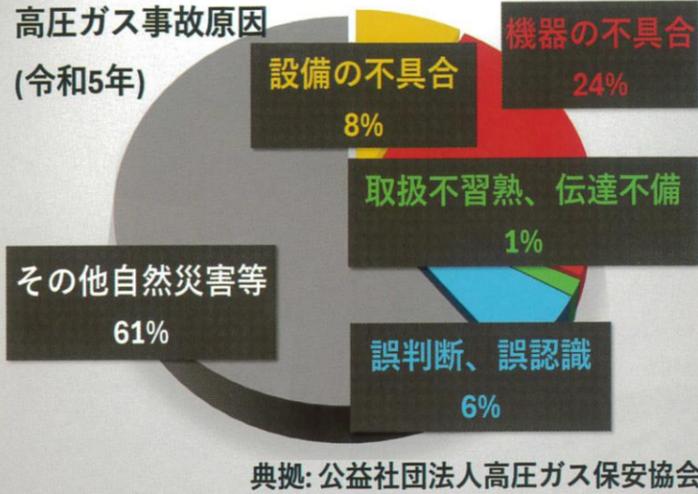
ガス溶断・溶接現場の実態

作業者が直接触れる吹管や火口などは、安全点検で不具合品が見つかることは比較的少ないです。一方、比較的触れる機会が少ない乾式安全器、ホースや圧力調整器は、点検で多くの不具合品が見つかる傾向があります。

乾式安全器、圧力調整器や吹管には使用期限があり、点検で期限切れが見つかった場合、交換などの対策をすぐ行えます。ホースは脆くなりやすいからこそ交換時期が示されませんが、まだ使えるのではないかと使用を継続することで、事故の原因を作ってしまうこともあり非常に危険です。

- ◆ 圧力調整器 : 製造後 7年 ◆ 乾式安全器 : 使用開始後 3年
- ◆ 溶断・溶接吹管 : 製造後 5年 ◆ ガスホース : 日常点検と毎月の外観・漏れ検査

(出典: 労働安全衛生総合研究所 技術指針 (JNIOOSH-TR-48: 2017))



これら資料が示す通り、天災など避けられない事故がある一方、不具合品を見つけ交換していれば防げたであろう事故、正しい取扱を行っていれば防げたであろう事故が多く発生しています。安全点検で見つかる不具合品の多くは、「安全器」、「ホース」、「圧力調整器」であることが分かっているが、事故の大小や、報道の有無にかかわらず、今この瞬間も日本のどこかで、悲しい事故が発生してしまっています。ひとたび事故が起これば、本人をはじめ、ご家族や同僚、周辺の皆様に多くの影響を及ぼします。安全点検を通じ事故の芽を摘み取り、皆で安全で安心な職場環境を作り、維持しましょう。

アポロ セフティガードキャンペーン 実施概要

1. 危険で見落としがちな、ガス溶断機器の安全点検を実施いたします
2. 安全点検終了後、点検結果を報告いたします
3. ガス溶断機器の安全の維持に必要な対策を提案いたします



安全点検項目一覧

- ① 圧力調整器 : 外観検査、圧力計針飛び確認、接続確認、点検期限
- ② 乾式安全器 : 外観検査、接続確認、点検期限
- ③ 継手 : 外観検査、接続確認、ガス漏洩確認
- ④ ガスホース : 外観検査、接続確認、識別色確認、ガス漏洩確認
- ⑤ 吹管・自動機 : 外観検査、ミニタックルの設置確認、ガス漏洩確認
- ⑥ 火口 : 外観検査、ガス漏洩確認



ガス溶断器の点検のお願い

ガス溶断作業に使用する圧力調整器や吹管(ガス切断器・溶接器)などの不具合に気が付かず、整備不良のまま使用したことが原因で、火災や人身事故など重大な災害が発生しています。災害防止のために、日常点検や自主定期点検及びメーカー定期点検等が重要です。



KOIKE

酸素調整器 セフティゴールドV SGV-1
アセチレン調整器 セフティゴールドV SGV-2
性能・使い易さ本位の調整器。
使用圧力範囲が一目でわかる安全ガイド表示目盛り。
保護用ガットハット付。
ガット式継手に締め付け強化方式(フリースライド)を採用。
認定番号8605-S2(酸素用)、8605-AC2(アセチレン用)。



アポロ・ゴールドアレスター 逆火防止器
酸素用・アセチレン用
労働産業安全研究所技術指針 (RIIS-TR-8901)
ガス溶接・切断
作業用乾式安全器指針に定められた7項目の性能試験全てに適合し合格しております。
①構造検査②耐圧強度試験③耐衝撃試験
④逆火試験⑤遮断試験⑥逆流試験⑦気密試験
逆火が発生した場合、火炎は消炎フィルターで消され、逆火圧力で遮断弁が押されてガスの供給を遮断します。この時、遮断弁はその位置でロックされます。



アポロユニバーサルホース 10m・20m・30m
燃料ガス全般に使用できる溶断用のマルチホースです。水素ベースの混合ガスにも対応したホースです。アポロユニバーサルホースはISO3821-2008認証合格品です。
軽くて(低比重ゴム使用)柔軟性に優れているため、作業時の疲労低減、操作性もよくなり精度が向上します。特殊合成ゴムの採用により、水素ガスの浸透、透過率を下げ、耐熱、耐圧、耐油、耐摩耗性を大幅に向上しました。



中型切断器ゴールドライトII切断器
耐逆火性能が向上しても、流量の低下はありません。手に“ピッタリ”の握り感覚を大切に。手にフィットし、現場作業でも疲れません。従来品(弊社製)手持ち吹管のガス導管を、個別に独立した安全構造を継承しています。使い易さがフィットして、現場作業でも疲れがないラクラク切断を発揮。
燃料ガスはアセチレン用を使用。
落下テストにおいても従来品(弊社製)と同等の強靱な構造。日本溶接協会(JWA)認定品。